

## Mastim(マスティム)EPについて

### Material structure improvement (物質構造改善)とは？

現在私たちが知り得ている宇宙にある物質(私たちの体を含めて)は、1番元となっていた原子が水素(原子番号1番H)です。

この水素が高熱の中で光速で飛び回るうちに衝突から原子核や電子がばらばらになり核融合の上で新しい元素が生まれて行き膨大な物質が生まれてきたのが宇宙です。

この現象をうまく扱くと元素は今までは持たなかったある種のエネルギーを発生してきます。これを物質構造改善技術と呼びました。

このエネルギーが私たちの体を構成している細胞そのものにある種の影響を与えることがわかってきたのが既に30年ほど前のことですが、一言でいえば細胞が「活性化」すると考えられます。

残念なことは、現時点では全てが解明されていない素粒子論がもととなるものですから、クオークとかレプトンの世界の話です。体に対して科学的にどのような原理で、どのような影響があるのかについて、臨床結果を出すことが不可能と言わざるを得ないことです。

ただし、多くの方々の体験から下記のような現象が届いておりますのでその一部にすぎませんが簡単に書き記しておきます。

これらは、お使いいただいたお客様からお寄せいただいたものですが、まだまだ様々な影響があると考えられるエネルギーだと思えます。

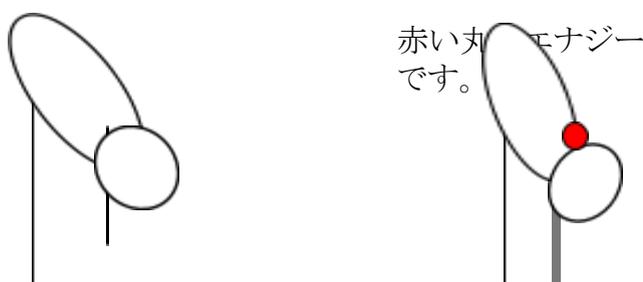
#### 1. 身体的な体験、あるいは実験を行う方法

エネルギー・パワー製品が発していると考えられるマイナスの電子は、体に対して次のような影響を与えていると言えます。

##### 1 体の神経回路を活性化してバランス感覚や柔軟性を引き出す。

イ) 下図のように何も持たずに前屈をし、前屈度合いを測っておきます。

次に、エネルギー製品を体のどこかに貼るとか、あるいは持っていて前屈をします。

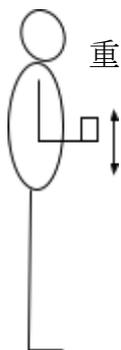


筋肉運動は曲げたい方向側の筋肉が収縮すると同時に、反対側の筋肉は弛緩(ゆるむ)することが大切です。弛緩する側の筋肉が老化をしてくると弛みにくくなって、体が硬いと言われる状態になりますが、エネルギー・パワーは筋肉運動を助けるばかりで

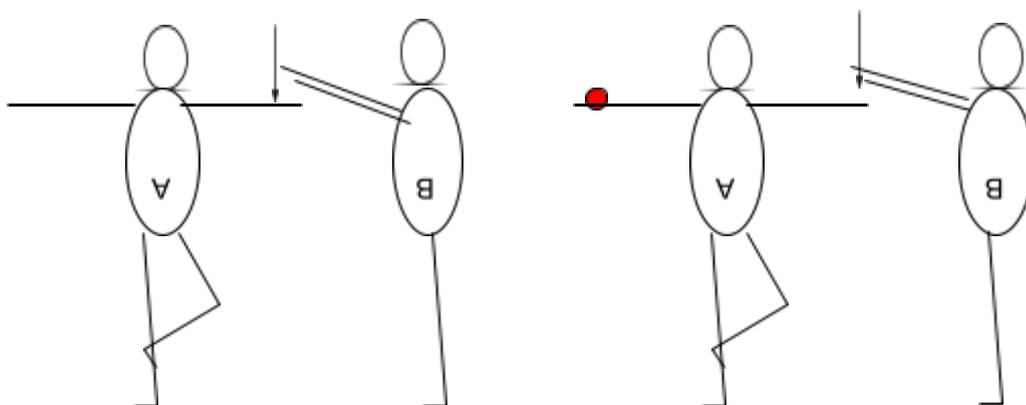
はなく、神経回路を活発にして身体運動を助けてくれます。

ロ) 2kgから3kg程度の重さの物を持ち上げます。

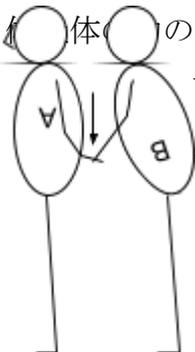
肘から先で上下運動をします、何もつけない状態とエネルギーを身につけた状態を比較してみてください。  
重さに変化を感じていただけたでしょうか。



ハ) バランス感覚の違いを試します。Aは抑えられたら堪える。



ニ) 二人の入り具合を試します。



Aさんには後ろ手に回し、手のひらを上にして両手の指を組んでもらい、Bさんはその手を下に押します。

Aさんにはその時の体に入る力具合を覚えてもて置きます。

次に、Aさんの手のひらにエネルギー製品を乗せて、同じようにBさんに上から抑えてもらって、体の力の入り具合を感じてもらう方法です。

ホ) Oリングテスト

これはニューヨークにお住まいの日本人の医者が特許を持っているテストですから、仕事上やたらに使用することはできませんが、一般の方が試されるのには問題はないと思います。

基本的には体験者Aの方が手の親指と人差し指で手のひらの上側にリングを作り、その輪を他の人がこじ開けようとします。このときAは開かないように頑張り、その力具合を感じておきます。

次にAはリングを作っている反対側の手に体に良くないもの(例えばタバコなど)を持って同じテストをすると、力が入らない現象が起きます。

持つ物を良いものに変えると力が入って、リングはなかなか開かないことになります。

エナジー製品を持っている時と持たない時ではOリングは全く違う現象を示しますが、ちなみに、エナジー製品にパワーを入れる手段の一つに電気処理の方法があります。通常携帯電話は電磁波の影響で体には決して良くない状態の環境を作るものですが、私の携帯電話(08051140300)はきれいな性質の電気を作る装置を通して充電をしていますから、私の携帯と接続をした携帯電話でOリングテストをすると、遠隔地でも力が入ります。

これは、素粒子が電波を通じて瞬時に遠隔地にマイナス電子を送るためだと考えられます。

## 2 味覚テストです。

レモンとか豆腐などを用意します。場合によってはコーヒーや紅茶あるいはタバコなどでもかまいません。

まずレモンや豆腐を小さく味見ができる程度に切ります。これを2つの皿に分けておき、一方の皿の下にエナジー・パワーのプレートをひきます。

はじめにエナジー処理をしていない法の味見です。つぎにエナジー処理をしてある側の味見を試みてください。味の変化はあったでしょうか。

もしあまり変わらない場合は、もう一度処理をしていない方側の味見を試みてください。

飲み物のテストでは初めに味見をしたのちにエナジー処理をすると変化が解ります。

この場合の注意点は、手順を間違えないことと、一瞬で変化をしますから両方を近付けないことです。

注意 これらのテストで、全く反対の反応を示す人が少数おられますが、この方は波動が逆になっています。

私たち日本に住む人間は北半球に住んでいますから、地球の自転と太陽の周りを回る公転の関係が大きく影響しています。

水を張った桶の真中から水を抜くと、北半球では時計回りに、南半球では時計の反対回りに回転しながら抜けてゆきます。

波動が逆になっている人のほとんどが次のような条件で生活をしている方だと考えてください。

1. 睡眠不足の人
2. 酒類やタバコの過多の人
3. 精神的、肉体的ストレスが大きい人
4. 重い病気を背負っている人

反対の反応は、頭の上で手を時計回りに回転させてみると治る場合がほとんどです。

## 2. 論理による説明

これはかなり難しい問題です。語りすぎたら理解が難しくなり、不足すればスピリチアと勘違いされたりする可能性があります。

もう一つの方法は、起きていることを正直に伝えることですが、これも「体験談」という形で、ご本人の書かれたものが必要になってきます。

以下はここ数十年にお客様から寄せられた、メール等による体験談に一部を要約したものです。いただいたメール等は保存をしてありますので、氏名はお知らせできませんが原文の複写はお見せできるものです。

- 1 リュウマチの数値が改善して歩けるようになり、医師から通院を免除された。
- 2 肺気腫で酸素ボンベを使用していたが、ほとんどボンベは使わない状態になり、4か月ごとの肺の水も抜く必要がなくなった。

- 3 包丁で人差し指の先を切り落としてしまい、医者は爪は生えてこないだろうと言っていたが、現在は爪が生えている。
- 4 アトピーが改善された。
- 5 2012年6月中ごろ意識もなく、体がぼろぼろだと言われて今夜が峠と医師に宣告されたおばあちゃんに、だめもともとと思い頭の下にエネルギー・パワーを引いてきたら意識も戻り、今現在では退院して物も食べられるようになり、通常的生活をしている。9月20日時点で元気です。
- 6 子宮頸がんのマーカーがほとんど正常になり、何をしたのか医師に聞かれたが、信じてもらえないと思って、「何もしていません」と答えるしかなかったが、エネルギー・パワーの他には考えられない。

その他多数で書き切れませんが、何より痛み(ペイン)に対する改善という点では大変優れた能力があると考えられます。

但し、病気というものは「気が病」と書くように、元は気の流れが悪くなっているところから治癒能力という働きが低下してゆくものです。

気とは神経を指す場合もあれば、考え方を示す場合もあるでしょう。しかし現代の素粒子論から考えると「気」とはまさにマイナス電子を指しているように思えてなりません。

目に見えない世界の論理建てですし、まだ完全な解明が出来ていない素粒子学ですから、解っていただけなくて当然だとは考えていますが、論理的に考えれば半永久的な素材の効果が持続されるのですから、決して高価なものではないと考えていただいて、効果を試してみたいと思います。

まさに「気」ですから、信じていただけない方に関する効果は、大幅に減少してしまうというのも、今日までの感想として申し添えておきます。

#### ※注意事項※

免疫過剰症候群(自己免疫が健全な細胞をも攻撃対象にしてしまう病気)で医師より「免疫抑制剤」を投与されておられる方には、本製品は適しません。免疫を上げてしまう為です。